

運用報告書(全体版) 満期償還

第4期

(償還日：2018年12月21日)

パインブリッジ金融・ コーポレートハイブリッド 証券ファンド 2015-08 (円ヘッジ) (限定追加型)

*当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型/内外/その他資産 (ハイブリッド証券)
信託期間	2015年8月14日から2018年12月21日まで
運用方針	<ul style="list-style-type: none">・金融機関を中心とした世界の企業が発行しているハイブリッド証券を主要投資対象とし、相対的に高水準かつ安定的な利子・配当等収益(インカム収入)の獲得を図りつつ、中長期的に信託財産の着実な成長を目指します。・原則として、投資するハイブリッド証券は、当ファンドの償還日前にコール(繰上)償還や定時償還が設けられている銘柄とします。・外貨建て資産については、為替変動リスクを回避するため、原則として為替のヘッジを行います。・実際の運用にあたっては、パインブリッジ・インベストメンツ・エルエルシー(PineBridge Investments LLC)に外貨建て資産の運用に関する権限を委託します。
主要投資対象	金融機関を中心とした世界の企業が発行しているハイブリッド証券を主要投資対象とします。
組入制限	<ul style="list-style-type: none">・株式への投資割合には、制限を設けません。・外貨建て資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	年1回(8月15日、休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

—— 受益者のみなさまへ ——

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

「パインブリッジ金融・コーポレートハイブリッド証券ファンド 2015-08(円ヘッジ) (限定追加型)」は、2018年12月21日をもちまして償還いたしましたので、運用状況および償還内容をご報告申し上げます。

長い間ご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。



パインブリッジ・インベストメンツ株式会社
〒100-6813 東京都千代田区大手町一丁目3番1号 JAビル

お問い合わせ先・・・投資信託担当

電話番号/03-5208-5858

(受付時間/9:00~17:00(土、日、祝休日を除く))

ホームページ/<https://www.pinebridge.co.jp/>

目次

◆パインブリッジ金融・コーポレートハイブリッド証券ファンド 2015-08 (円ヘッジ) (限定追加型) 運用報告書 償還

◆設定以来の運用実績	1
◆当期中の基準価額と市況等の推移.....	2
◆設定以来の投資環境	3
◆設定以来の運用経過	4
◆1万口(元本10,000円)当たりの費用明細.....	6
◆売買および取引の状況.....	6
◆主要な売買銘柄.....	7
◆利害関係人との取引状況等	7
◆組入資産の明細.....	7
◆投資信託財産の構成	7
◆資産、負債、元本および償還価額の状況	8
◆損益の状況.....	8
◆投資信託財産運用総括表	9
◆毎計算期末の状況.....	9
◆償還金のお知らせ	9

◆設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			ハイブリッド証券 組 入 比 率	純資産 総 額
	(分配落)	税 込 分配金	期 中 騰落率		
(設 定 日) 2015年8月14日	円 10,000	円 -	% -	% -	百万円 6,933
第1期(2016年 8月15日)	10,227	0	2.3	84.6	8,575
第2期(2017年 8月15日)	10,484	0	2.5	98.0	5,119
第3期(2018年 8月15日)	10,371	0	△1.1	46.7	3,933
(償 還 日) 第4期(2018年12月21日)	(償還価額) 10,250.29		△1.2	-	3,796

(注1) 設定日の基準価額は当初設定の投資元本です。

(注2) 当ファンドは、適切に比較できる指数がないためベンチマーク等はありません。

◆当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		ハイブリッド証券 組 入 比 率
		騰落率	
(期 首) 2018年8月15日	円 10,371	% -	% 46.7
8月末	10,368	△0.0	50.6
9月末	10,360	△0.1	54.9
10月末	10,334	△0.4	54.8
11月末	10,304	△0.6	16.8
(償 還 日) 2018年12月21日	(償還価額) 10,250.29	△1.2	-

(注) 騰落率は期首比です。

設定以来の投資環境

(2015年8月14日～2018年12月21日)

第1期 (2015年8月14日～2016年8月15日)

当期のハイブリッド証券市場は、期首から12月にかけては、FRB (米連邦準備制度理事会) による利上げ時期をめぐる不透明感の広まりなどを背景に一進一退の展開となりました。FRBは12月に利上げに踏み切りましたが、利上げが世界経済に及ぼす影響に対する警戒が次第に広まる中、1月以降は原油安のさらなる進行、欧州の銀行に対する懸念なども相まって、2月中旬にかけて調整局面となりました。しかし、その後は米国マクロ指標の改善、米国利上げペースの減速示唆やECB (欧州中央銀行) による追加緩和などを受けて安心感が広まったことから上昇に転じました。期末にかけては英国のEU (欧州連合) 離脱決定を受けて下落する局面もありましたが、欧米の国債利回りが過去最低水準にまで低下する中、底堅い推移となりました。

第2期 (2016年8月16日～2017年8月15日)

当期のハイブリッド証券市場は、期首から10月にかけてはほぼ横ばいでの推移となりましたが、11月の米国大統領選挙でのトランプ氏勝利を受け、同氏の主張する減税・インフラ投資政策が米国の景気拡大、物価上昇、利上げペースの拡大をもたらすとの見方から先進国の長期金利が急上昇したことなどをを受けて急落しました。その後は、3月前半の米国の年内利上げペースの加速観測が高まる局面や、6月末から7月初めの欧州の金融緩和策縮小観測が高まる局面で軟調に推移する場面もありましたが、総じて米国の長期金利が安定的に推移したことや、市場のリスク回避姿勢の後退に伴う信用スプレッド (国債への上乗せ金利) 縮小などを背景に上昇基調となりました。

第3期 (2017年8月16日～2018年8月15日)

当期のハイブリッド証券市場は、期首から1月にかけては米国の税制改革法案の成立やドイツの連立政権樹立に向けた協議の進展などに伴う市場のリスク選好の動きの強まりを受け堅調に推移しました。しかしその後は、良好な経済指標発表やインフレ圧力の高まりなどを背景とした米国長期金利の上昇、トランプ政権による保護主義的な通商政策に伴う米中貿易摩擦への警戒感から市場のリスク回避的な姿勢が強まったことなどが嫌気され下落に転じました。期末にかけては、原油価格の上昇一服に伴うインフレ圧力の弱まりや好決算発表を受けた株式市場の上昇などが好感され下落幅を縮小させました。

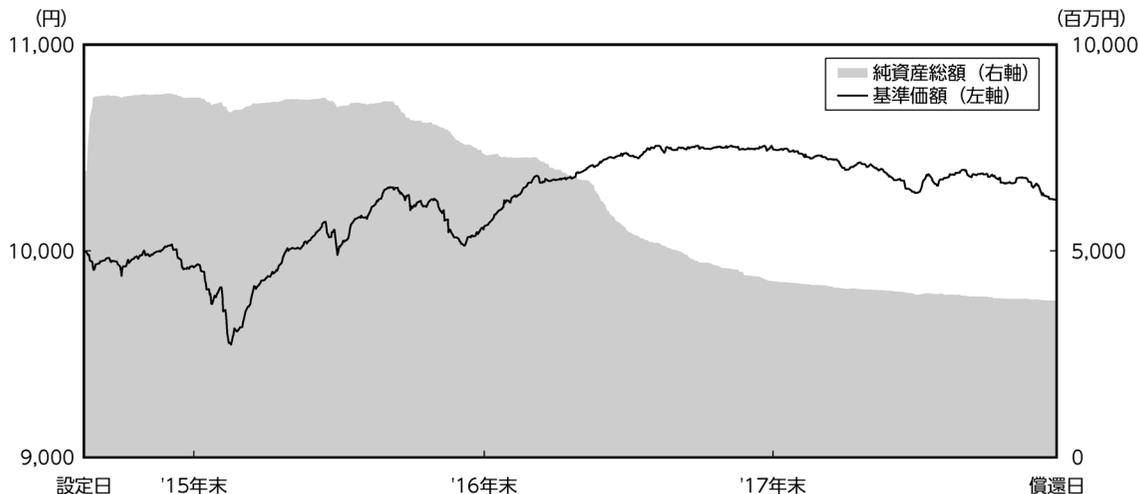
第4期 (2018年8月16日～2018年12月21日)

当期のハイブリッド証券市場は、期首から11月上旬までは、米国をはじめ先進国全般の長期金利が上昇基調で推移するなか下落しました。さらに11月末にかけても、世界的な景気減速の高まりや原油価格急落などを受けた市場のリスク回避的な動きのなか、信用スプレッドの拡大が嫌気されましたが、期末にかけては、米中首脳会談の結果を受けた米中関係の緊張緩和期待や米国の利上げペースの減速観測などを背景に下落幅を縮小させました。

設定以来の運用経過

(2015年8月14日～2018年12月21日)

基準価額等の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。なお、当ファンドは既払分配金がありませんので、分配金再投資基準価額と基準価額は同一です。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各お客様の損益の状況を示すものではありません。

基準価額の主な変動要因

第1期 (2015年8月14日～2016年8月15日)

当ファンド保有のハイブリッド証券の価格が総じて軟調に推移したことが主なマイナス要因となりましたが、インカム収入が主なプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

●分配金の状況

当期の収益分配金につきましては、基準価額水準と市況動向を勘案して見送らせていただきました。なお、分配に充てなかった収益につきましては、信託財産中に留保し、元本部分と同一の運用を行うことといたします。

第2期 (2016年8月16日～2017年8月15日)

当ファンド保有のコメルツ銀行発行のハイブリッド証券について、繰上償還見送りが決定したことから同銘柄の価格が下落したことが基準価額のマイナス要因となりました。また、クレディ・アグリコル発行のハイブリッド証券も繰上償還見送りが決定し、発表された額面の95.0%で

買戻す公開買付けに応じ売却したこともマイナス要因となりました。しかし、当ファンド保有のその他の保有ハイブリッド証券の価格が上昇したことや保有ハイブリッド証券のインカム収入などがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

●**分配金の状況**

当期の収益分配金につきましては、基準価額水準や市況動向、運用状況、残存信託期間等を勘案して見送らせていただきました。

なお、分配に充てなかった収益につきましては、信託財産中に留保し、元本部分と同一の運用を行うことといたします。

第3期 (2017年8月16日～2018年8月15日)

当ファンド保有のハイブリッド証券のインカム収入を得られたことがプラス要因となりましたが、保有ハイブリッド証券の価格が下落したことが主なマイナス要因となり、基準価額は下落しました。また当ファンド保有の英国プルデンシャル発行のハイブリッド証券について、繰上償還見送りが決定したことなどもあり下落しました。

●**分配金の状況**

当期の収益分配金につきましては、基準価額水準や市況動向、運用状況、残存信託期間等を勘案して見送らせていただきました。

なお、分配に充てなかった収益につきましては、信託財産中に留保し、元本部分と同一の運用を行うことといたします。

第4期 (2018年8月16日～2018年12月21日)

当ファンド保有のハイブリッド証券のインカム収入を得られたことがプラス要因となりましたが、保有ハイブリッド証券の価格が下落したことが主なマイナス要因となり、基準価額は下落しました。当ファンド保有のアリアンツ、スタンレー・ブラック・アンド・デッカー発行のハイブリッド証券について繰上償還見送りが決定したため償還時期に併せて時価売却を行いました。繰上償還見送りの可能性をある程度織り込んでいたことから基準価額への影響は限定的でした。また、既に繰上償還見送りが決定していた英国プルデンシャル、コメルツ銀行発行のハイブリッド証券についても時価売却を行いました。基準価額への影響は限定的でした。

●**運用経過**

当ファンドの運用方針に基づき運用を行いました。

2018年12月21日の当ファンドの償還に向けてポートフォリオの現金化を図りました。

受益者のみなさまには、長い間ご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

◆1万口(元本10,000円)当たりの費用明細

(2018年8月16日～2018年12月21日)

項 目	第4期 (2018.8.16～2018.12.21)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信託報酬	45円	0.439%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,341円です。
(投信会社)	(25)	(0.239)	委託した資金の運用、交付運用報告書等の作成、ファンドの監査等の対価
(販売会社)	(20)	(0.189)	交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(1)	(0.011)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
売買委託手数料	1	0.005	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
(ハイブリッド証券)	(1)	(0.005)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	0	0.000	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
(ハイブリッド証券)	(0)	(0.000)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0.004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(0)	(0.003)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(その他)	(0)	(0.000)	
合 計	46円	0.448%	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
また、各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注2) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

◆売買および取引の状況

(2018年8月16日～2018年12月21日)

【ハイブリッド証券】

			買 付 額	売 付 額
外	ア メ リ カ		千米国ドル 2,236	千米国ドル 14,711
	ユ ー ロ	ド イ ツ	千ユーロ -	千ユーロ 510
国	イ ギ リ ス		千英国ポンド -	千英国ポンド -
				(2,350)

(注1) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれていません。)

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ()内は償還等による増減分です。

◆主要な売買銘柄

(2018年8月16日～2018年12月21日)

【ハイブリッド証券】

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
DB CONT CAP TRUST II 6.55000% (アメリカ)	250,866	AXA SA 6.46300% (アメリカ)	372,657
		STANLEY BLACK & DECKER 7.09219% (アメリカ)	363,104
		PRUDENTIAL PLC 5.25000% (アメリカ)	359,735
		ALLIANZ SE 5.50000% (アメリカ)	335,386
		DB CONT CAP TRUST II 6.55000% (アメリカ)	228,117
		HT1 FUNDING GMBH 1.81900% (ユーロ・ドイツ)	64,974

(注1) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれていません。)

(注2) 単位未满是切捨て。

◆利害関係人との取引状況等

(2018年8月16日～2018年12月21日)

当期における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◆組入資産の明細

(2018年12月21日現在)

償還日現在における有価証券等の組入れはありません。

◆投資信託財産の構成

(2018年12月21日現在)

項 目	当 期 末 (償 還 時)	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	3,813,333	100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	3,813,333	100.0

(注) 評価額の単位未满是切捨て。

◆資産、負債、元本および償還価額の状況

(2018年12月21日現在)

項 目	当期末 (償還時)
	円
(A) 資 産	3,813,333,895
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	3,813,333,895
(B) 負 債	16,964,031
未 払 信 託 報 酬	16,943,137
未 払 利 息	20,894
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	3,796,369,864
元 本	3,703,671,530
償 還 差 益 金	92,698,334
(D) 受 益 権 総 口 数	3,703,671,530口
1万口当たり償還価額(C/D)	10,250円29銭

<注記事項>

設定元本額	3,792,979,943円
期中追加設定元本額	0円
期中一部解約元本額	89,308,413円
1口当たり純資産額	1.025029円

◆損益の状況

(2018年8月16日～2018年12月21日)

項 目	当 期
	円
(A) 配 当 等 収 益	35,951,019
受 取 配 当 金	3,843,081
受 取 利 息	30,826,492
そ の 他 収 益 金	1,682,343
支 払 利 息	△ 400,897
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 63,971,928
売 買 益	57,550,154
売 買 損	△ 121,522,082
(C) 信 託 報 酬 等	△ 17,079,172
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 45,100,081
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	139,727,394
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 1,928,979
(配 当 等 相 当 額) (911,117)
(売 買 損 益 相 当 額) (△	2,840,096)
償 還 差 益 金 (D + E + F)	92,698,334

- (注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みません。
- (注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 投資信託財産の運用の指図にかかわる権限の一部を委託するために要する費用は3,801,686円です。(2018年8月16日～2018年12月21日)。

◆投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2015年 8月14日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2018年12月21日		資産総額	3,813,333,895円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	16,964,031円
受益権口数	6,933,275,505口	3,703,671,530口	△3,229,603,975口	純資産総額	3,796,369,864円
				受益権口数	3,703,671,530口
元本額	6,933,275,505円	3,703,671,530円	△3,229,603,975円	1万口当たり償還金	10,250.29円

◆毎計算期末の状況

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	8,385,096,130円	8,575,649,509円	10,227円	0円	0.0000%
第2期	4,882,791,313	5,119,348,662	10,484	0	0.0000
第3期	3,792,979,943	3,933,650,821	10,371	0	0.0000

◆償還金のお知らせ

1万口当たり償還金 (税込)	10,250円29銭
----------------	------------

◇償還金は償還日から起算して、5営業日までにお支払いを開始いたします。

◇償還金に対する税金は次のとおりです。

個人の受益者の場合は、償還時の差益については申告分離課税が適用され、20.315% (所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%) の税率となります。

法人の受益者の場合は、償還時の元本超過額について15.315% (所得税15%、復興特別所得税0.315%) の率による源泉徴収が行われます。

※税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になる場合があります。